

## 2020-2021 シーズン

### フィギュアスケート国際競技会派遣選手選考基準

国際競技会派遣選手は、以下の選考基準に従い、強化部において候補を決定し、フィギュア委員会及び理事会、選考委員会の承認を経て確定するものとする。

#### 1. 世界フィギュアスケート選手権大会

(男女シングル3枠、ペア・アイスダンス各1枠)

##### (1) 男女シングル

- ①全日本選手権大会優勝者を選考する。
- ②以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して1名選考する。
  - A) 全日本選手権大会2、3位
  - B) ISUグランプリシリーズ出場選手の中で、各大会の表彰台に上がった選手上位2名
  - C) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング上位3名
- ③以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して、①②で選考された選手を含め3名に達するまで選考する。
  - A) ②のA)からC)に該当し、②の選考から漏れた選手
  - B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング上位3名
  - C) 全日本選手権大会終了時点でのISUグランプリシリーズベストスコア上位3名

※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須である（補欠の選考はこれに限らない）。

ただし、過去に世界選手権大会6位以内に入賞した実績のある選手が、けが・感染症等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが・感染症等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、世界選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

※ ISUグランプリシリーズに関係する項目の適用については、国外のISUグランプリシリーズの一部が開催中止となったことに配慮し、慎重に評価する。

##### (2) ペア

国際的な競技力を考慮し、総合的に判断して選考する。

##### (3) アイスダンス

以下のいずれかを満たす者から国際的な競技力を考慮し総合的に判断して選考する。

- A) 全日本選手権大会優勝組
- B) 全日本選手権大会終了時点でのISUグランプリシリーズベストスコア上位3組

※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須である。

ただし、けが・感染症等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが・感染症等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、世界選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

## 2. 四大陸フィギュアスケート選手権大会

開催中止につき、選考基準を削除する。

## 3. 世界ジュニアフィギュアスケート選手権大会

開催中止につき、選考基準を削除する。

## 4. 第30回ユニバーシアード冬季競技大会

※開催延期につき、以下のように変更する。

(1) ユニバーシアード候補選手について

開催延期に伴い、ユニバーシアード対象年齢範囲の選手が変更となるため、2020-2021シーズンに開催されることを前提としたユニバーシアード候補選手の指定については失効する。

これに伴い、2021-2022シーズンに第30回ユニバーシアード冬季競技大会の出場資格を満たす選手の中で、以下の競技会（2020-21シーズン）にて下記の順位を満たした選手を候補選手とする。

「シングル」

- ・ 第89回全日本フィギュアスケート選手権大会 24位以内
- ・ 第89回全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会 10位以内
- ・ 第70回全国高等学校スケート選手権大会 6位以内
- ・ 強化部が候補選手と認めた選手

「ペア・ダンス」

- ・ 強化部が競技力を見て認めた組

## 5. 世界シンクロナイズドスケーティング選手権大会

(1 枠)

以下のいずれかを満たすチームの中から国際的な競技力を考慮し総合的に判断して選考する。

- A) 全日本シンクロナイズドスケーティング選手権大会優勝チーム

※ 最終選考会である全日本シンクロナイズドスケーティング選手権大会への参加は必須である。

※ 国際的競技力を考慮した結果、派遣しないことがある。

## 6. 世界ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会

(1 枠)

以下のいずれかを満たすチームの中から国際的な競技力を考慮し総合的に判断して選考する。

- A) 全日本ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会優勝チーム

※ 最終選考会である全日本ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会への参加は必須である。

※ 国際的競技力を考慮した結果、派遣しないことがある。

## 7. その他の国際競技会派遣

- ・ノービス国際競技会については、全日本ノービス選手権大会の上位選手を選考対象とする。
- ・国際競技会については、事前に調査した上で、強化方針に従って選考する。  
なお別途選考会を開催する場合もある。

### 新型コロナウイルス感染症の影響による選考基準変更の可能性について

- ・新型コロナウイルス感染の影響により、選考基準上の対象競技会が延期・実施されない、または派遣できず選考基準の項目を満たせなくなった場合、該当する選考基準項目に関して、再度選考基準および前提条件を設定する。

### 選考基準における補足事項

- ・各選考基準において、『上位』と記載のある選考項目については、対象資格・対象年齢に満たない選手及び優先する選考項目で選考済みの選手は除外し、繰り上げて対象とする。
- ・『順位』で指定されている選考項目に関しては、繰り上げは行わない。
- ・補欠の選考に関しては、正選手選考項目に定める成績またはこれに準じる成績の者の中から、最終選考会時点の競技力や将来性を考慮し、総合的に判断して選考する。
- ・ISU が出場のためのミニマムポイントを設定している競技会派遣選考に際し、最終選考会時点で当該競技会のミニマムポイントを持っていない選手・カップルは、ISU の定める獲得期限日までにミニマムポイント獲得を条件として選考することがある。
- ・当該国際競技会に派遣するにあたって、十分な国際競技力が無いと判断された場合には、派遣枠があった場合においても派遣しない場合がある。
- ・フィギュア委員会が定める派遣基準点、および派遣基準点獲得可能な指定競技会は、ペア・アイスダンスは東・西日本選手権大会前に提示する。